

ゴミとは何か？

物を使う人にとっては価値があるものでも、使わない人にとっては価値が見いだせない物、ゴミとなる。ゴミは、人々の価値観で決まり、時代と共にゴミの種類が変化してきた。

プラスチックは悪者ではない。生活を楽しみにしてくれた立役者・・・だけど、今は自然破壊の悪者？

生活の便利さ（時間とお金の節約、生活のスピード感）の追求で生まれた。修理するより、買った方がきれいで時間の節約になると考える人も出てきた。1926(昭和1年誕生し、次々に新しいプラスチックが開発されて私たちの生活が便利で楽になってきた。プラスチックの元は石油で、古代のプランクトンの死骸によりできた。石炭は、植物の死骸でできている。

昔と今の比較例

	昔	現在
買い物に行く	買い物かごを持っていく	店がビニール袋などを用意・エコバック誕生
遠足の水筒	動物の皮袋・竹筒・ひょうたん	プラスチック容器・ペットボトル
とうふを買いに行く	ナベ持っていく	プラスチック容器

問題 ペットボトルを捨ててみよう

(T) ペットボトルを捨ててください。

(S) ん？

(T) 何してるの

(S) リサイクル

(T) リサイクルって何？

(S) ん？

(T) なぜ！3種類に分けたの！

(S) ん？



ペットボトルは、3種類のプラスチックで、できてるからだよ

☆ 割れたガラス瓶（シーグラス）や茶碗、山から流れてきた木（流木）のゴミで工作してみよう

◎ 作品のテーマ（宿題）作品のオリジナルスケッチを描いて参加

◎ 宿題出したから私も何かやらなければと・・・アンケートの興味結果から、オブジェの部品を作ることになった。シーグラスや貝、流木を見つめて、形（シルエット）や動きまで創造して作った。

◎ 自然は予定通りにはいかないから臨機応変の対応が大事になる。大まかなイメージ基準で、材料や部品を見て、感じるヒラメキを大切に作品の構想を形にしていく。ポイントは、予定を変更すること

（注意）自然の物を使う時、手間暇がかかる。塩出し、殺菌などが必要

● これからの時代、多くの情報を整理して、選択する能力を身に着けることが大事になる。



- ◎ 浜辺の割れた茶碗のかけらを皿にしてミニチュアの寿司をのせてみよう。本物に見えるかな？



- ◎ シーグラスや貝でストラップやペンダントを作ってみよう

初体験：カニ菅金具をつける
小さくて、仕組みは？



☆ ペンダントは、物が移動しないように結び、自分が使用する高さに調節できるようにしたよ。

- ◎ 浜辺のゴミ（シーグラスや貝、流木）をパネルに張り付けてオリジナルオブジェを作ってみよう。

- ・材料や部品パーツをたくさん用意したよ。
- ・いきなり貼らずに、色々動かして、形を整えていく



（たくさんの材料や部品パーツの使い方をアドバイスします）



- ◎ 作品

